

2018年第2回千葉大学化学教育研究懇談会

2018年第2回化学教育研究懇談会を下記の要領で開催いたします。新進気鋭の下記の先生方に最新の研究成果を紹介していただきますので、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

今回は、生体関連物質や身の回りの有機化合物などのトピックスについて、結晶や分子の構造の観点から村田 武士先生と赤染 元浩先生に最新の研究成果を紹介していただきます。有機・生体系分子の性質を様々な観点から検討する今回のご講演は、先端技術として学術的観点から興味深いだけでなく、多くの異なる専門分野の研究者や学校における生徒学生への指導にも役立つものと思われま

す。また、高等学校教員と大学教員の交流を通して教科や課題研究指導また入試などの情報交換もできればと考えております。講演後、簡単な懇親会を準備しておりますので、こちらにも是非ご参加下さい。

記

日時：2018年11月29日(木) 17:00～18:25 講演会

18:30～19:45 懇親会(会費 1500円)

場所：千葉大学西千葉キャンパス・松韻会館・一階会議室 (次ページの地図を参照 南門からすぐです)

<プログラム>

1. 17:05～17:45 村田 武士 教授 (千葉大学大学院理学研究院)

「創薬につながる膜タンパク質の構造解析」

ヒトの細胞膜に存在するタンパク質は多くの疾病に関与する重要な創薬ターゲットです。

本講演では膜タンパク質の立体構造解析の最新情報と我々の取り組みを紹介いたします。

2. 17:45～18:25 赤染 元浩 教授 (千葉大学大学院工学研究院)

「包接結晶の可能性：有機化学への応用」

ホスト分子がゲスト分子を取り込んで結晶化した包接結晶は、高校の化学ではメタンハイドレート

が紹介されます。身近なキッチンの排水口ではヌメリ取り剤などでも使われます。包接結晶の

実例と私の有機化学への応用例を紹介させていただきます。

講演時間には質疑応答も含む

参加申込締切日：2018年11月22日(木)

参加申し込み方法：

以下の情報を上川直文まで E-mail(uekawa@faculty.chiba-u.jp)にてお送り下さい。

- ・お名前・学校名
- ・交通費支給希望の有無
- ・懇親会参加の有・無 (会費は1500円です。)

担当者：

千葉大学大学院工学研究院共生応用化学コース

日本化学会関東支部幹事

上川 直文

E-mail: uekawa@faculty.chiba-u.jp

TEL&FAX: 043-290-3373

以上

交通アクセス

JR 総武線 西千葉駅下車 3分 もしくは 京成線 みどり台駅下車 10分

